

社会
福祉課

恒久平和を願って

令和4年度庄原市戦没者追悼式並びに平和祈念式典

戦没者に哀悼の意を表し、恒久平和を祈念する「令和4年度庄原市戦没者追悼式並びに平和祈念式典」を8月17日、庄原市総合体育館で開催しました。本年は昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、規模を縮小して行い、遺族ら74人が本市出身の戦没者2923人の冥福を祈りました。

式辞で木山市長は「過去の悲惨な大戦がもたらした痛み、苦しみ、悲しみの歴史的教訓を風化させることなく、本式典をはじめ、さまざまな機会を通じて平和の尊さを訴え続け、次代を担う若者や子どもたちに継承していききたい」と述べ、庄原市戦没者遺族会の井澤聖昭会長は「戦争体験者・戦没者遺族を代表し、平和を切望する。戦没者の安らかなご冥福を心より祈り、庄原市の安泰と市民の皆さんの安心安全な日々が続くことを願う」と追悼の言葉を述べました。

また、高野中学校生徒代表の奥田真央さんと種元幸星さんが「私たちはお互いの違いを認め合い、相手の気持ちを考え行動していきます。これからの平和の町を私たちがつくっていきま



参加者による献花



平和の誓いを述べる奥田さん（手前）と種元さん



追悼の言葉を述べる井澤会長

生涯
学習課

力を出し切り全力疾走

第23回ひろしまクロスカントリー大会



全力でコースを駆け抜ける選手

当日は、1キロメートルの部から8キロメートルの部までの5種目34部門に分かれ、小学生からトップアスリートまで幅広いランナーが全力でコースを駆け抜けました。

選手は、西城町に広がる中国山地の景色を楽しみながらも練習の成果を発揮し、自己新記録を出した人もいました。また、選手同士での交流も深められ、実りのある大会となりました。

行政
管理課

市の健康増進の取り組みに協力

大塚製薬株式会社と包括連携協定を締結



署名した協定書を手にする木山市長と前田支店長(右)

市と大塚製薬株式会社は8月25日、市民サービスの向上と地域活性化、地域住民の課題解決を図るための相互協力を目的とした協定を締結しました。

締結式で、同社広島支店の前田明明支店長は「当社の有する情報やノウハウを生かし、市と連携して取り組みことで、市民の皆様の健康的な生活の実現に寄与できるものと考えている。我々が得意としている熱中症予防など具体的な提案をしていきたい」と話し、木山市長は「市民の誰もが健康で、安心して暮らし続けることができる庄原市の実現に向け、連携して取り組んでいけることに大きな期待を寄せており、大変うれしく思う」と話しました。

注文前の最終確認
チェックリスト

トラブルにあわないよう、商品をし込む前に次の6点を確認しましょう。

□条件の確認

「初回特別価格」「〇カ月コース」「〇回の受け取りが条件です」などと表示されている場合があります。よく確認しましょう。

詐欺的な定期購入トラブルにあわないために

通販サイトなどで「1回目90パーセントオフ」「初回実質0円（送料のみ）」など、通常価格より低価格で購入できることを広告する一方で、定期購入が条件となっている商品に関する相談が多く寄せられています。

6月1日に、改正特定商取引法が施行され、販売業者は基本的な事項を最終確認画面などで、明確に表示することが義務付けられました。また、消費者を誤認させるような表示により、申し込みをした場合は、消費者が取り消しできるようにしました。

事前にしっかりと確認することでトラブルを回避することができます。

不安に感じたり、トラブルに巻き込まれたりしたときは、「庄原市消費生活センター」へご相談ください。

☎0824・73・1228
月～金曜日（祝日除く）
9時～12時・13時～16時

□支払う金額の確認

2回目以降の代金は、初回の代金と異なる場合があります。

□解約の際の連絡手段を確認

解約手段がメッセージアプリや電話に限定されている場合は、解約したいときにうまくつながらないことがあります。

□解約・返品条件の確認

「次回商品発送の〇日前までに連絡すれば解約できる」など、解約の期限や解約時の違約金、解約条件がある場合があります。

□利用規約の内容を確認

□「最終確認画面」をスクリーンショットで保存

申し込みを取り消す際の参考になるため、保存しておきましょう。

生涯
学習課

人生の節目を祝う

令和4年度庄原市二十歳を祝う会

8月15日、庄原市総合体育館で「令和4年度庄原市二十歳を祝う会」を開催しました。

本年は、平成14年4月2日～平成15年4月1日に生まれた人が対象で、市内在住者および出身者288人のうち157人が出席しました。

式典では、木山耕三市長が「ふるさと庄原への思いを持ち続け、新たな可能性に満ちた将来に向かって、大きく飛躍してほしい」と式辞を述べました。

また、20歳の皆さんを代表し西野薫さんが「庄原で学び育ったことを誇りに思い、これからも人との関わりを大切にし、各々が選んだ道をしっかりと歩んでいきたい」と決意を述べました。

記念行事では、中学3年生のときの合唱コンクールの映像が上映され、出席者は懐かしそうに笑顔を浮かべていました。

最後に、サンフレッチェ広島の上本崇司選手、広島東洋カープの上本崇司選手からのビデオメッセージが上映され、両選手から「応援してくれる家族や友人への感謝の気持ちを忘れず、自分の可能性を信じて一歩ずつ前に進んでください」とメッセージが贈られました。



決意を述べる西野さん



お祝いの言葉を聞く出席者の皆さん



同じ出身中学校の友人で記念写真